

お久しぶり!

高校2年生からよく来館している落合君のバンド「Shady666」のライブが決定しました。



5月3日(祝)19:30~
さざなみホールです!(入場無料)
Rookでやりたい事を表現したい。
ベースとリーダーを担当!
応援よろしく願い致します!

高校の卒業式に向かう前に、交流センター受付スタッフと清掃スタッフに挨拶に来てくれました。夏からはヘアー・メイクの勉強のため、オーストラリアに留学予定だそうです。

また、ある日...

高校時代よく利用していた大西君、この春から大学2年生、東京で一人暮らしをしています。今日は返りに帰ってきたので、顔を出してくれました。



二人ともわざわざ挨拶に来てくれてありがとう♪
今後の活躍を楽しみにしているよ!
ここにいるとみんなの成長を実感する事ができます。

多機能トイレで...

最近、毛染めをする、カップラーメンを食べる、釣り道具の後始末をする、複数で入るなどの行為がめだっています。

トイレとしてはどなたでも使用できますが、間違った使われ方は本当に必要としている方が困ってしまいます。不審な際は、受付までお知らせください。

交流センター 利用案内 その5

スライルーム

保護者同伴の未就学児童が対象です。絵本やおもちゃなどで遊べます。



今日は3月なのに、外はみぞれ...でもここはあったかいねっ

&授乳室

授乳とオムツ替えができます。

4月 フールセンター カレンダー

※計画停電などにより、休業になる場合もあります。

日	曜日	プール専用使用コース数		交流センター
		10~12時	13~15時	会議室関連
1	金			5月分予約抽選会
2	土		2コース	
3	日			5月分先着順申込
4	月		2コース	
5	火	休館日		
6	水			
7	木		2コース	
8	金			
9	土		2コース	
10	日			
11	月		2コース	
12	火			
13	水			
14	木		2コース	
15	金			
16	土		2コース	
17	日			
18	月		2コース	
19	火	休館日		
20	水			
21	木		2コース	
22	金			
23	土		2コース	6月分事前予約受付
24	日			
25	月		2コース	
26	火			
27	水			
28	木		2コース	
29	金			
30	土			
5/1	日			6月分予約抽選会
2	月			
3	火			6月分先着順申込
4	水			
5	木			

- ・専用使用がある日は、3コースのみの使用となります。
- ・専用使用がある日でも、9時~10時、12時~13時、15時以降は基本的に全コースご利用いただけます。



3月11日地震の日...

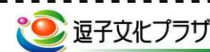
市民交流センターはJRや京急電鉄を利用し、帰宅困難になってしまった方々や海岸付近にお住まいの方など約1,000名の緊急避難所となりました。センター開館以来の緊急事態に、交流センタースタッフ、市役所職員は朝まで対応に追われました。

そんな中、いつもセンターを利用している高校生十数名が『なんでもやるよ!いつもセンターにお世話になっているから』とボランティアを申し出てくれました(写真↓)。大量に出るごみの分別や、トイレの巡回、妊婦さんの食事や毛布のお世話など、出来ることを率先してやってくれて、職員一同、感激と嬉しさのあまり、疲れもすっかり忘れるほどでした。



また、横浜市の杉本さん、横須賀市衣笠の高橋寛裕さんは、翌日の出勤時間ぎりぎりまで懸命にボランティアをしてくださりました。周囲からも感謝の言葉がかけられていました。飲料水とパンを350個寄付してくださったスズキヤ様、新聞を寄付してくださった朝日新聞、読売新聞販売店様、ボランティアスタッフの皆さんに心よりお礼申し上げます。

ありがとうございました。



市民交流センター

〒249-0006 神奈川県逗子市逗子 4-2-11
TEL 046-872-3001
FAX 046-872-3003



つづきでつながる人の心

今回の地震では、ご近所の人に助けられ、地域のつながりの大切さを身にしみて感じたという方も多いのではないのでしょうか。電気に依存した暮らしを見直さなければと考えた方も多いことでしょう。また、日本の治安の良さや人の優しさを見直したという方も少なくないと思います。



地震が起きたその日の夜、栃木県の避難所で、20歳の学生さんが「心に残るつづき」というウェブサイトを立ち上げたそうです。以下は、そのサイトから。

「4時間の道のりを歩いて帰るときに、トイレのご利用どうぞ!と書いたスケッチブックを持って自宅のお手洗いを開放していた女性がいた。日本って、やはり世界一あたたかい国だよ。あれ見たときは感動して泣けてきた」「停電すると、それを直す人がいて、断水すると、それを直す人がいて、原発で事故が起きると、それを直しに行く人がいる。勝手に復旧してるわけじゃない。俺らが室内でマダカナーとか言っている間、クソ寒い中死ぬ気で頑張ってくれてる人がいる」「M9.0世界最大級となったのか。じゃ、今後復興のためのエネルギーも愛も、世界最大級にしないか」「暗すぎて今までに見たことないくらい、星が綺麗だよ。仙台のみんな、上を向くんだ」

※心に残るつづき <http://prayforjapan.jp/tweet.html>
市民協働コーディネーター 木下理仁

ボランティアセンター(博)

収集ボランティアコーナーに仲間入り!
「不要入れ歯回収ボックス」

入れ歯に使用されている金属をリサイクルして資源に生まれ変わらせます。その利益の半分を恵まれない世界の子どものために(財)ユニセフ協会に寄付し、残りの半分を逗子の地域福祉活動※に役立たせていただきます。

※地域福祉活動=自治会・町内会での福祉活動のサポート、イベント用品の貸出、ふれあいサロンの支援等で、住民の福祉活動を応援しています。

寄付の仕方

1. 汚れを落とす
熱湯か入れ歯洗剤で消毒する
2. 袋に入れる
新聞広告等で包みビニール袋に入れる
3. 回収ボックスへ
・高齢者センター
・福祉会館
にもあります

開設日・時間:
月曜日~金曜日 9時~17時
(交流センター休館日・祝日は除く)

連絡先:
電話 046-873-8037
FAX 046-872-2519
Eメール vc@zushi-shakyo.com



皆様のお越しをお待ちしています



今月は生涯学習・国際交流
担当二人の紹介です。

●生涯学習・国際交流担当の主な仕事

・生涯学習活動がより活発になるような情報提供や支援

☆ずし楽習塾 講座

・NPO 法人ずし楽習塾推進の会と協力して、生涯学習の講座を開講。市民同士の教え合いが一つの特徴。資格などの有無にかかわらず、特技を持った方が講師になる講座を昨年度は19講座開講。23年度も4月1日から9日まで市民講師を募集します！

☆ずし生涯学習ガイドブックの発行

・市役所の各部署が行なっている関連事業、市内のサークル、市民講師、施設の使い方などをまとめた冊子を、年1回夏に発行。これから何か始めたい方の参考にしていただけたら幸いです。尚、市内で活動するグループ・サークル情報の掲載申込みを4月1～28日受付しています。

☆逗子市生涯学習支援市民講師

・生涯学習の各分野で専門知識、技術をお持ちの方が講師として登録する制度。登録された市民講師の情報は、ずし生涯学習ガイドブックに掲載しています。

☆国際理解講座

・国際理解の様々な切り口（相互理解、人間理解、文化理解、世界の現実理解）で、年1回講座（講演会）を開催。22年度は「地球のステージ」を社会教育課と共催。

☆消防車寄贈

・不用になった消防車等を、リサイクル援助活動をしている団体に寄贈。車両は整備後、海外で活用。

♪一言ごあいさつ。



数独に
はまっています！
清野さん

週末はたいがい市内のあちらこちらを、夫婦でウォーキングしています。二子山ハイキングコースは、森の香りを感じながら上り下りを楽しめるので大好きな道です。また、田越川沿いで季節の花やのんびり泳ぐカモを眺めるのも楽しみ。カワセミに出会えることもありますよ。

交流センターで勤務するようになって、4月で丸3年になります。当初は、毎月1日の会議室の抽選会もどこかのんびりした雰囲気、くじ引きをすることなく決まっていた。

しかし今では、多い月では40回くらいくじ引きが行われていて、抽選会もどこか殺気立った(?)雰囲気だったりします。でも、それは交流センターで生涯学習が活発に行われている証であり、毎月1日の熱気は、われわれセンター職員の活力となっています。



横浜ベイスターズ
大好き！
小野さん

活動団体情報

突撃！インタビュー



○こんな団体

犯罪や非行のない安心して住める社会の実現は私たちみんなの願いです。不幸にして犯罪や非行に陥ってしまい、更生しようと努力している人の支援や、非行を未然に防ぐ諸活動をしているボランティア団体です。

○仲間たち

志を同じくする仲間は全国で20万人ほど。それぞれの地区で共通の「ねがい」をもって取り組んでいます。

○活動

逗子では今年で結成50年を迎え、180名ほどの会員で県内の更生保護・矯正施設に物心両面で支援しています。近場の施設の行事に参加したり、院生一人ひとりにバースデーカードを贈ったりしています。



逗子地区更生保護女性会

問合せ：046-871-1947（小池）

○こう考えます

少年たちの意見発表を聞き一生懸命立ち直ろうと努力している姿を目の当たりにするとき、帰住する地が排除のない、やり直しのできる寛容な社会であるようにとの強い思いにさせられます。更生保護講演会の開催や自分自身の変容に努めていますが、これは容易なことではありません。「更生保護のこころ」をひろめ住みよい逗子にしていくのがこの会の使命であるとも考えています。

「よその子も みんなうちの子 逗子子ども」

市内ではこの言葉を掲げ、小中学生に挨拶運動や薬物乱用防止運動などを推進中。挨拶のある街—逗子をめざしています。入会歓迎！
他の機関や団体の方々からのご指導ご協力、せつにお願いいたします。



小池成子さん

.....市民活動を紹介するコーナーです。掲載希望の団体を随時募集しています！.....

まちづくり活動 がんばってます！
～山の根自治会～

昭和50年代に出来た歴史のある自治会

自治会活動

全員参加を心がけながら、安全・安心・福祉のまちづくりを進めています。地域に係る諸問題、防災・防犯・環境そして福祉の活動で、地道に継続して行っていくことが大切です。

地域住民の総ての人たちが活動に参加できるように

まず開かれた組織であることを、そして住民が一步踏み出せるよう声かけを心がけています。そのため毎月1日の会合、会報の発行、時に応じての掲示で情報を伝える、色々なイベントを通して顔の見える、気軽に会話ができる関係を作り上げていくことを心がけています。

無縁社会という言葉...

人と人との関わりが薄れていることがクローズアップされた昨年。家族・地域・職場の絆が急速に薄れています。それによる不幸な帰結を避けるには、一人一人が今よりちょっと隣人に関心を持ち、ちょっとおせっかいになることが大切ではないでしょうか。

市内には73の自治会・町内会があり、さまざまな取り組みでまちづくり活動をしています。
みんなで参加して盛り上げましょう！



←トーテムポールの化粧直しのメンバー
トーテムポールは金澤踏切の近くにある公園、トーテムポール広場のシンボル。地域の人から頂きました。

地域は色々な才能を持った人材の宝庫です。そんな人たちが喜んで地域づくりに参加していただける環境づくりが必要でしょう。

山の根自治会長 鈴木為之

お知らせ

逗子市コミュニティサイト aZZa!は、利便性向上を目的に見直すため、平成23年3月31日です。ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどお願いします。



春♪さくら咲く

交流センターに来たついでに、
田越川沿いを散歩してみませんか♪



←4月が楽しみ♪



ちょっとひと休み♪



逗子桜葉ソーダ

ついでに...逗子には、さくらに関連する話題がたくさんあります。そのさくらをテーマにした特産品があるのをご存知ですか？

逗子の特産品

検索

<http://www.shokonet.or.jp/zushi/tokusanhin/index.html>



逗子さくら最中



さくらグラス



花さくらずし



さくら弁当



さくらマフィン



さくら豆腐



逗子さくらやま



さくらの山



逗子桜葉&ワイン

地震の後、交流センター、福祉会館に届いたお礼の言葉

- ・停電していたのに、近所の方が温かいおにぎりを持ってきてくれた。不安なときに、「手作り」のあたたかいものを食べて、ほっとできた。
- ・家族の迎えがなかなか到着しない私に、「うちに来て、カミさんと話でもしてるか？」と言ってくれた近くのおじさん。よく知らない同士でも人のあたたかさがありがたかった。
- ・先が見えない状況で、電気もつかず、水も出ず、携帯電話の電池も残り少なく、今夜はまた地震があるかもと思うと家に帰ってもよく眠れなかった。被災地の人々の心的ストレスはどれほどか計り知れない...
- ・あの日から、携帯の充電器と小さなライト、携帯ラジオを持ち歩いている。
- ・友人宅にいたら家の前の川の水位が急激に増してきたので、怖くなり一晩お世話になりました。毛布の提供や炊き出しなどのほかに、いろいろご親切にしてくださいまして大変感謝しています。(藤沢在住)